

# 御案内

本会第一二一回大会を次のように開きます。ふるって御参加下さい。

## 記

一期日 二〇一三年一月九日(土)・一〇日(日)

一場所 東京大学(本郷)

一公開シンポジウム「帝国とその周辺」

法文二号館一番大教室(一月九日 午後一時)

大豆生田稔・杉森哲也

趣旨説明・司会

報告

帝国日本における海上交通網の変容と流通機構

谷ヶ城秀吉

協力者か攪乱者か? ロシア帝国のタタール人

長縄 宣博

国際関係の中のイギリス帝国と東アジアの境界領域

後藤 春美

コメント

帝国日本と国内植民地

今西 一

近代中国における「帝国」論の系譜

千葉 正史

一総会 法文二号館一番大教室(一月九日 午後五時一五分)

一懇親会 山上会館地下会議室(一月九日 午後六時)

会費三〇〇〇円

立食形式です。お気軽にご参集下さい。

一部会 (一月一〇日)——詳細は別紙を参照——

日本史部会

古代史部会 法文二号館一番大教室

研究発表 午前一〇時

中世史部会 法文二号館一番大教室

研究発表 午後一時

近世史部会 法文一号館三二五番教室

研究発表 午前一〇時三〇分

近現代史部会 法文二号館二番大教室  
ミニ・シンポジウム「江戸幕府の経済政策」午前十一時一五分

研究発表 午後一時

東洋史部会 法文一号館一一三番教室 研究発表 午前九時三〇分

西洋史部会 法文一号館二二五番教室 研究発表 午前一〇時

二〇一三年九月二〇日

公益財団法人

史学會

各位

部会プログラム

日本史部会

古代史部会 法文二号館一番大教室

研究発表(午前一〇時〜一二時)

- 1 八世紀における対新羅型軍事システムの形成・展開について
- 2 戸籍記載年令にみる古代の親子
- 3 平安時代の政務と実務機関
- 4 平安時代における考課関係文書——「考帳」をめぐる——

中世史部会

研究発表(午後一時〜四時三〇分)

- 1 王家をめぐる人々
- 2 鎌倉幕府異国降伏祈禱の構造と史的意義
- 3 足利義満の在家・出家と京都五山
- 4 中世後期の村落結合
- 5 三界万靈供養と戦国期地域社会
- 6 北野社松梅院の「殿原」編成と細川京兆家
- 7 戦国期における薩摩島津氏と国衆

近世史部会

研究発表(午前一〇時三〇分)

- 1 松浦静山の対外観と政治観——「新增書目」を中心に——
  - ミニ・シンポジウム「江戸幕府の経済政策」(午前一二時二五分〜午後五時)
- 趣旨説明・司会

近現代史部会

研究発表(午後一時〜五時)

- 1 江華島事件と『東京日日新聞』——「報道」と「言論」の両側面から——
- 2 明治中後期地方行政の展開と企業への課税
- 3 第一次世界大戦期日本における戦時利得税の制定過程と総力戦
- 4 徳川家達の「重臣」化構想
- 5 国際連盟脱退後の「連盟外交」——通商均等待遇問題をめぐって——
- 6 戦犯釈放運動の実相
- 7 戦後日本における軍事組織の改組と米ソ対立

東洋史部会

法文一号館二二三番教室

研究発表(午前九時三〇分〜一二時三〇分)

- 1 イブン・アル・フワティの生涯と事跡にみるイルハン朝下の學術社会
  - 2 一九世紀イラン高原への火器流入と在地小銃製造業
  - 3 アブダビ・ドバイの「秘密」合意(一九七一年)
  - 4 一八世紀後半〜一九世紀前半におけるインド西部の郡役人(Kamavisdar)に就いての一考察——ブネール州(県)インダプル郡を事例に——
  - 5 一九世紀ベトナムにおける穀物流通の展開
  - 6 一九世紀半ばから二〇世紀初頭ベトナム南部サイゴン市における周縁部の植民地都市化
- 研究発表(午後一時三〇分〜五時)
- 7 青銅器の出土地域から見る殷周期の氏族間関係
  - 8 画像銘に関する整理と考察——
  - 9 後漢史における順帝期の位置
  - 10 東晋南朝における雅楽の尺度について
  - 11 隋唐洛陽城の穀倉
  - 12 永樂帝の大寧放棄をめぐる「事実」と「言説」
  - 13 長期的視点からみた明朝北辺政策研究の構築にむけて——
  - 14 一九三〇年代の上海における刑事訴訟
  - 15 中華民国期山東省青島における公立学校教員
  - 16 「連統服務教員」に着目して——

西洋史部会

法文一号館二二五番教室

研究発表(午前一〇時〜一二時三〇分)

- 1 古典期アテナイの合法殺人法廷の権限——僧主殺しとの関連を中心に——
- 2 デキウス迫害期におけるカルタゴ教会の贖宥権紛争
- 3 三世紀のキリスト教会における悔悛の検証を通じて——
- 4 イングランド統一の過程におけるマールシア地域
- 5 自然災害時における都市の森林政策——アウクスブルクの森林書記会計簿を史料に(一五六三〜一六〇七年)——
- 6 一七世紀における欧州産葡萄酒の海外消費
- 7 オランダ東インド会社の事例から——
- 8 大北方戦争(一七〇〇〜一七一三年)におけるスウェーデン捕虜
- 9 日記・回想録にみる活動
- 10 一九世紀初頭アイerlandにおける民衆教育への公的介入構造とその変容
- 11 Association for discountenancing Viceの検討を中心に——
- 12 地中海の近代を再考する——アルジェリアとフランスの重なりあう歴史——
- 13 英帝国の宣教医ベッテルハイムの「琉球王国」宣教と「沖繩社会」における記憶の創造——近代極東地域の宣教師研究の可能性——

五十嵐善	本庄総江	林友里	田原光泰	栗山圭子	木下龍馬	芳澤元	川端幸元	服部光幸	杉部泰	畑山周平	吉村雅美	牧原成征	曹承美	島未央	若山直史	原山直史	藤啓太	中西大己	原橋英輔	諸口真魚	榎口悠紀	中真魚	樋口悠紀	関哲矢	水澤尚平	小藤一平	佐藤尚平	小川道大	多賀良寛	多賀良寛	渋谷由紀	邢本圭亮	中川貴生	宇都宮美生	吉野正史	久保茉莉子	山本一生	内川勇海	内川勇海	大谷哲	内川哲	渡邊裕一	野澤丈二	入江幸二	岩下誠	工藤晶人	渡邊公夫
------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	-----	------	------	------	-----	-----	------	------	-----	------	------	------	------	-----	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	-------	------	------	------	-----	-----	------	------	------	-----	------	------